

# 8部

卒業と  
資格・免許状  
取得のために

## 1 2017年9月卒業の方へ

9月卒業要件達成者には、第1回判定日（7/31）以降、「卒業要件達成のお知らせ」などを順次お送りしていますので、ご確認ください。

ご卒業される方には、これまでのご努力が報われましたことを、心よりお祝い申し上げます。

なお、卒業式は10/14(土)を予定しています。

## 2 2018年3月卒業希望の方へ

### (1) 「卒業試験」の受験について

9月～2018.1月の科目修了試験にて受験し合格する必要があります（「卒業研究」提出予定の方を除く）。

卒業要件90単位以上（入学時の認定単位を含む）修得者で来年3月卒業希望の方が受験可能です。試験問題等は『学習の手引き』5章IIに公開されていますので、早めの受験をお願いします。

### (2) 卒業までの「諸期限」や「学習計画の目安」について

『試験・スクーリング情報ブック2017』p.35に記載の、レポート、スクーリング、科目修了試験の期限を参考に、学習計画を立て、卒業に向けて学習を進めてください。

## 3 2018年9月卒業希望で「卒業研究」受講希望の方へ

「卒業研究」を希望する方は、『レポート課題集C（心理専門編）2017

p. 176～185をよく読んだうえで、同冊子巻末の「卒業研究 申込用紙」を10/5必着でご提出ください。

現在、履修登録をしていない方が申込み場合は、次号の『With』127号でご案内する「追加履修登録」を行えば受講可能です。

## 4 社会福祉士 取得希望の方へ

◆=2008年度以前入学者対象      ★■=2009年度以降入学者対象

社会福祉士関連 問い合わせ先 [uj@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:uj@tfu-mail.tfu.ac.jp)

### 1 発送物のご案内

発送物	対象者	発送(予定)日
「★■演習A」「◆演習I」スクーリング結果通知	6・7月受講者	7/28で完了
「★■演習B」「◆演習II」スクーリング受講許可証・納入依頼書	9/15締切申込済で 受講条件達成者	9/15達成者 →9/25 10/15達成者 →10/25
「★■実習指導B-3+演習C-2 (◆実習事後指導)」スクーリング 受講許可通知(封書)・納入依頼書	11・12月受講希望者	9/15
「★■演習C」スクーリング結果 通知	8/5・6受講者	9/8
「社会福祉士指定科目履修見込証 明書(卒業見込証明書を含む)」 ※国家試験受験用	申込者のうち発行条件等 を満たしている方	8/9より 順次発送

## 2 「★■演習B」「◆演習II」 スクーリング申込者へ（9/15締切分）

### ●判定日後の送付物

- ・受講条件達成者へ→「受講許可証」「納入依頼書」
- ・受講条件未達成者へ→「未達成の旨の連絡文書等」

※発送予定日：9/25(1回目判定結果)、10/25(2回目判定結果)

### ●2回目判定日（10/15）で受講条件の達成を目指す方へ

※レポート提出は10/15必着です（条件の緩和はありません）。

※受講可能なスクーリングは11月開講分のみです。

## 3 来年度の実習申込者へ（9/15締切済）

### ●9/15以降に、「申込書類到着のお知らせ」（封書）を送付します。

※9/30までに届かない場合は、実習係までご一報ください。

### ●申込受理条件は『実習の手引き 第1分冊』や『学習の手引き』にてご確認ください（条件の緩和はありません）。

※受理条件は、項目により締切日が異なります。ご注意ください。

### ●申込受理条件の判定日は10/31 or 11/30 or 12/20 or 1/31です。

※受理条件を達成された方に、各判定日から2週間程度でその旨通知（封書）いたします。

※受理条件を達成されなかった方には、最終受理判定日（1/31）から2週間程度でその旨通知（封書）します。

### ●実習依頼は、申込受理条件を達成された判定日以降に開始します。

※条件達成が早いほど、実習先の早期決定の可能性は高くなります。

### ●「社会的および学習上のルール」が守れることが必要です。

※「スクーリングに遅刻・早退する、レポートなどの提出期限や納入期限が守れない、書類を紛失する、行動や感情をコントロールできな

い、実習日の変更を大学の許可なく行う、実習指導者・担当教員の指示に従えない」等に該当の場合、実習は行えません。

## 5 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験受験希望の方へ

### 1 国家試験受験の手続き

今年度の第30回社会福祉士国家試験・第20回精神保健福祉士国家試験を受験される方は、下記①～③をご自身で行う必要があります。まだ行っていない方はお急ぎください。

#### ①『受験の手引』の入手（試験センターへ）

『With』125号 p. 75参照（お早めに行ってください）。

#### ②受験の申込（試験センターへ）

入手された『受験の手引』参照（受験申込締切10/6消印有効）。

#### ③「受験に必要な証明書」の申込（通信教育部へ）

『With』124号 p. 57～58参照（証明書申込締切9/25必着）。

併せて、できるだけ時間を割いて受験対策の勉強を行ってください。また、「社会福祉振興・試験センター」のホームページ（<http://www.sssc.or.jp/>）にて、国家試験の「出題基準・合格基準」もご確認ください。

### 2 国家試験対策講義のご案内

『With』123号でご案内の「国家試験対策講義」につきまして、第3・4回を下記のとおり開講します。

#### ●第3回 全国統一模擬試験 ※申込は9/15に終了

【開講日・会場】10/21 仙台駅東口キャンパス

【時間割】 模擬試験実施事務局より届く受験票にてご確認ください。

【主催】 一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

●第4回 最終確認編

【開講日・会場】 11/3・4 仙台駅東口キャンパス

【内容】 学内実力テストの実施、およびその解説。

【申込方法】 9月下旬頃に大学より郵送の案内文書をご参照ください。

※来年2月の国家試験受験予定で案内文書が届かない方は、国家試験受験対策係宛て（メール [goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp) ・FAX ・郵送）にご連絡ください。

## 6 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム（2011年度以前入学者）

■：新カリキュラム（2012年度以降入学者）

精神保健福祉士関連 問い合わせ先：[psw@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:psw@tfu-mail.tfu.ac.jp)



### 発送物のご案内

科目名・発送物	対象者	発送(予定)日
「精神保健福祉士指定科目履修見込証明書（卒業見込証明書を含む）」※国家試験受験用	今年度国家試験受験予定者（所定の様式にて申請のあった方）	8/17より 順次発送
「■精保演習B-2 + 精保実習指導A-2（精保実習A事後指導）」スクーリング受講希望届	2017年度 精保実習A受講者	8/31

「■精保演習C - 2 + 精保実習指導B - 2 (精保実習B事後指導)」スクーリング受講希望届	2017年度 精保実習B受講者	8 / 31
---	--------------------	--------

## 【2011年度以前入学(旧カリキュラム)の方へ】

### 1 「◆★精保演習」スクーリング (2017年12/9・10開講) の申込みについて

「◆★精保演習」スクーリングの申込みは、9/15で締切りました。受講条件判定日は10/15、受講許可通知は10/20に発送予定です。

9/15時点で条件を満たした方へ、9/20までに受講許可通知を送付予定です。受講条件は『レポート課題集A2017』p. 253をご参照ください。

今回、受講条件を達成できなかった方は、次回3/15申込みとなります(開講日：次年度6月または7月開講予定)。

※ 「◆★精保演習」スクーリングは、新カリキュラム(2012年度以降入学)

「■精保演習A」スクーリング受講者との合同受講となります。

「◆★精保演習」1単位めのレポート提出期日は10/15で変更ありませんが、2単位めの提出期日は「■精保演習A」スクーリングの期日に合わせた2018年1/10までとなります。

また、次年度「◆★精保実習」の申込受理条件のうち、「◆★精保演習」の単位修得は、1月末の最終判定日までに満たせば良いこととします。

(例) 10月末に「◆★精保演習」を除く実習申込受理条件の達成 + 1月末に「◆★精保演習」単位修得。

## 2 次年度(2018年度)「◆★精保実習」の申込みについて

次年度「◆★精保実習」の申込みは、9/15で締切りしました。順次受講判定を行い、申込受理条件を満たした方から年末頃より実習受入内諾依頼調整を行います。入学年度により『学習の手引き』2002-2008◆版 p. 83～、または2009-2011★版 p. 98～の「V 精神保健福祉士国家試験受験資格」をご確認ください。

### 【2012年度以降入学(新カリキュラム)の方へ】 《実習受講者・実習免除者共通》

#### 1 「■精保演習A」スクーリング(2017年12月・2018年1月開講)受講希望の方へ

今年度12/9・10または1/20・21の「■精保演習A」スクーリング受講希望者は、11/30までに受講条件【条件1】(『学習の手引き』p. 134(2012-2016版)、p. 123(2017版))を満たすよう、計画的に学習を進めてください。受講申込方法は、次号『With』127号(11/1発送予定)にてご案内いたします。

今年度4月入学までの在学生在で、次年度「■精保実習A」受講希望者は、上記「■精保演習A」スクーリングを受講し「■精保実習A選考試験(面接)」に合格していることが必須となります。ご注意ください。

また、2018年2/3・4開講の「■精保演習B(実習免除者用)」スクーリング受講希望者は、必ず「■精保演習A」スクーリングを受講していることが必須となります。

なお、2017年10月入学の3年次編入学者で、次年度「■精保実習A」受講希望者、ならびに実習免除者は、上記日程のほか2018年4/30申込みまで5/31までに受講条件【条件1】を達成し、6 or 7月に開講予定の「■精保演習A」スクーリング受講でも、最短修業年数に遅れは生じません。

## 《実習受講者専用》

### 【「■精保実習A(福祉施設実習)」(10/1～2/15)関連】



## 2 今年度「■精保実習A」受講予定の方へ

「■精保演習B-1+実習指導A-1(実習A事前指導)」スクーリング受講時の実習直前ガイダンスで説明したとおり、実習開始までに下記の作業を、それぞれ行ってください。

- ① 巡回指導を行う実習担当教員への挨拶(本学からの通知受理後)
- ② 実習機関への事前訪問(実習指導者への「実習計画案」の内容確認  
依頼→「実習計画書(様式5)」の作成→コピー3部を本学へ提出)  
※事前訪問日については、実施の有無も含めて直接実習先にご確認ください。
- ③ 実習機関への依頼状(実習開始2週間前を目安に)※封書で送付

大学から実習機関への正式依頼は、事前指導スクーリング時に提出された「個人票」「健康診断書」等の書類を添えて、本学から実習開始日のおよそ1カ月～3週間前を目処に行われます。

また、「■精保演習B-2+実習指導A-2(精保実習A事後指導)スクーリング(精保実習B選考試験を含む)受講希望届」を8月下旬に対象者に発送していますので、期日(9/30<sup>※1</sup>)に間に合うようご提出ください。受講許可通知は10月上旬頃に発送予定です。

事後指導スクーリング受講日(2018年1/20・21または3/10・11)ごとに、指定された期日までに提出する課題がありますので、『試験・スクーリング情報ブック2017』p.43、『レポート課題集A2017』p.234「課題3」(「精保実習指導A」1単位め)、およびp.221のレポート課題(「精保演習B」2単位め)を参照のうえ取り組んでください。

注1：『試験・スクーリング情報ブック2017』p. 43に記載の申込締切日より1カ月早くなっておりますので、ご注意ください。

### ～『実習記録』の取り扱いについて～

実習期間中、日々記録を行い、適宜ページを切り離して<sup>注2</sup>実習指導者に提出し、実習終了後、最終頁の「実習のまとめ」を記入し、すべての記録を冊子にまとめた状態で実習指導者に提出してください。その際、実習指導者に「講評」欄に講評を記入し、「評価表」「出席簿」と一緒に「実習記録」を直接本学に送付いただくよう伝えてください。

注2：実習先によってはページを切り離さないで提出を求める場合もありますので、実習先の指示に従ってください。

実習終了後、『実習記録』は手元になくなるため、実習指導者に提出する前に「■精保実習A事後レポート」作成用にコピーを取っておくことをお勧めします。なお、『実習記録』は、最終的には実習事後指導スクーリング以降の実習成績評価後に返却されます。

## 3 次年度(2018年度)「■精保実習A」を受講希望の方へ

在学生の次年度「■精保実習A」受講申込みは、本冊子巻末のエントリー用紙(10/31必着)にて下記3つの様式を取り寄せ、提出期日(11/30必着)に間に合うようご提出ください。

- (1)「精神保健福祉援助実習A受講希望届【様式1】」
- (2)「精神保健福祉援助実習A課題レポート【様式2】」
- (3)「精神保健福祉援助実習A受講に向けた学習計画【様式3】」

なお、今年度10月入学の3年次編入生で、次年度「■精保実習A」受講希望者については、入学出願時に提出の「■精保実習A受講希望届」の内容に沿って実習受入の内諾依頼調整を行います。

## 【「■精保実習B(医療機関実習)」(7/1~12/25)関連】

### 4 今年度「■精保実習B」を受講している方へ

「■精保演習C-2+実習指導B-2(精保実習B事後指導)スクーリング受講希望届」を8月下旬に対象者に発送していますので、期日(9/30必着)に間に合うようご提出ください。

### 5 次年度(2018年度)「■精保実習B」を受講希望の方へ

次年度「■精保実習B」受講申込みは、下記の手順で行ってください。

- ①本冊子巻末のエントリー用紙を実習係宛てに送付(10/31必着)。
- ②①の提出のあった方で、実習B受講条件Ⅰ【条件3】を達成した方に対し、下記の様式(精保実習B希望届)を送付。
  - (1)「精神保健福祉援助実習B受講希望届【様式11】」
  - (2)「精神保健福祉援助実習B課題レポート【様式12】」
  - (3)「精神保健福祉援助実習B受講に向けた学習計画【様式13】」
- ③「精保実習B希望届」を作成し、期日までに提出(11/30必着)。

実習を受講するために、10月末までの「■精保実習B」受講条件Ⅰ【条件3】、および来年3月末までの「■精保実習B」受講条件Ⅱ【条件4】を満たすよう、計画的に学習に取り組んでください(『学習の手引き』p.134(2012-2016版)、p.123(2017版)参照)。

なお、【条件4】に指定される科目が未履修の方は、次号の『With』127号でご案内の追加履修登録を行ってください。

## 《実習免除者専用》

### 6 今年度「■精保演習B(実習免除者用)」スクーリング(2/3・4開講)を受講希望の方へ

次号の『With』127号(11月1日発行予定)でご案内します。

## 7 教員免許状 取得希望の方へ

『試験・スクーリング情報ブック2017』p. 36～37を必ずご確認ください。

### ●高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望の方へ

「教育実習の事前指導」「教職実践演習」スクーリングは、今年度の開講をもって終了しました。

### ●特別支援学校教諭一種免許状取得希望の方へ

「障害者教育実習の事前指導」スクーリングは、今年度の開講をもって終了しました。

※その他の留意点等は、『With』125号p. 82をご確認ください。

## 8 幼保特例講座受講の方へ

### ●10月新入生の方へ

(1) 入学許可時に送付された冊子(下記①～④)をご確認ください

#### ①『With』(本冊子)

特に重要なのは下記のページです。

- ・3部 科目修了試験のご案内

※受験希望者は申込締切日までに巻末ハガキでの申込みと受験科目

のレポート提出（「TFUオンデマンド」上でレポート解答の場合は合格）が必要です。

・ 8部（または7部） 幼保特例講座 受講の方へ

※各時期の重要事項、レポートや『幼保特例講座 科目ガイド』の修正等をご案内します。

② 『試験・スクーリング情報ブック2017』

特に重要なのは「2部 科目修了試験」と「6部 会場案内」です。

※レポートを提出する際は「2部 科目修了試験」に記載の「申込締切日」を目安に学習してください。

③ 『学習の手引き 2017年度入学者用』（p. 148～154は必読です）

④ 『幼保特例講座 科目ガイド』（レポート提出上の留意点も記載）

※第1～3期の入学者に送付した『幼保特例講座 科目ガイド』に誤植がありましたので、お詫びして訂正いたします。「教職論(特例)」の【科目修了試験を受験するにあたってのアドバイス】について、正しくは8問からの出題となります。

誤：科目修了試験は、下記の5問の中から2問が出題されます。

正：科目修了試験は、下記の8問の中から2問が出題されます。

(2) 入金後に送付されたもの（下記①～③）をご確認ください

① 「東北福祉大学教材送付明細書」（履修登録科目と教科書名が記載。保管ください）

② 履修登録科目のレポート（10/1から提出可）

③ 履修登録科目の教科書

※不足があれば到着後10日以内にお申し出ください。

※以下の教材は、平成29年告示の「幼稚園教育要領」に対応する「幼稚園教育要領解説」の発行後に送付します。

・「教職論（特例）」の教科書②『幼稚園教育要領解説』

・「幼児理解と保育相談」のレポート用紙

※後送となっていた「相談支援」のレポート用紙は、9/8に発送済  
です（8/12～31履修登録者）。

※「学生証」「氏名バーコード」「履修状況表Web閲覧システム パ  
スワード」は、上記①～③とは別便で9/30以降に送付します。

### ●10月生科目等履修生 継続手続きについて

すべての単位を修得していない方が10月以降も学習の継続を希望される  
場合、10/10までの継続（在籍更新）手続きと、10/20までの学費納入を  
行ってください（手続きの詳細は8/2送付の手紙参照）。

### ●2018年度科目修了試験実施予定日のお知らせ

年6回の実施予定です。詳細はp. 46～47をご参照ください。

### ●科目修了試験 受験の際のアドバイス

・『幼保特例講座 科目ガイド』に掲載されています。ご確認ください。

※下記科目は試験問題も掲載されています。

幼稚園教諭免許状取得科目：「教職論（特例）」

保育士資格取得科目：「福祉と養護」

・問題文はよく読み、指示に従って解答してください。

※例えば、「2問とも解答せよ」という指示に対し、1問しか解答せ  
ず不合格になる方がいらっしゃいますのでご注意ください。

### ●保育士資格取得希望の方へ

12/9・10「乳児保育」スクーリング（本冊子p. 26参照）を受講希望の  
方は、巻末申込ハガキ（秋期スクーリングⅢ受講申込みハガキと共通）を  
ご提出いただくか、「TFUオンデマンド」上でお申込みください。今回受  
講しない場合、次回は2018年8月以降（日程未定）となります。

「乳児保育」以外の科目は「レポート+科目修了試験」で単位修得します。

●幼稚園教諭免許状取得希望の方へ

幼稚園教諭免許状取得科目はすべて「レポート+科目修了試験」で単位修得します。『試験・スクーリング情報ブック2017』p. 48～49記載の日程で科目修了試験を申込み・受験してみてください。

## スクーリング・アンケートより(5)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

### ●心理学実験Ⅰ 佐藤 俊人・大関 信隆・山口 奈緒美・柴田 理瑛

- ・今回初めてのスクーリング参加でした。オンデマンドよりも講義に臨場感があるため、より集中して講義を受けることができました。また、実験と一緒にやることで、参加している方々と、普段の勉強方法や課題の悩みを相談することができて、とても貴重な時間となりました。
- ・心理学実験Ⅰを通して、新たな視点に気づくことができました。とても難しく、最後までやり遂げられないのではないかと不安がありましたが、先生方から一つ一つ丁寧に指導していただいたので、レポートを仕上げることができました。
- ・普段活用しない考え方や心理学が科学であると、どの先生も説明されていたことが強く認識できた。私は、このような根拠、理論に基づいた考え方を学びたい、学ぶ必要があると発見できた実験でもあった。
- ・外界と内（自分の考えていること）には、多少なりともズレや違いがあるということが、大きな気づきとなった。
- ・心理学で統計を使う理由がよくわかった。来年「統計情報を見る眼」の講義を是非受けようと思う。
- ・自分自身が研究の理論にふれることで心理学の学びが深まった。

### ●犯罪非行心理学 半澤 利一

- ・心理学だけではなく、犯罪そのものや法律についても学ぶことができました。難しいはずの法律ですが、非常に分かりやすい説明だったので、理解が深まりました。
- ・望まれない出産、愛着形成不全が非行の大きな要因になっていること、心の手当ての大切さを痛感しました。女子少年院のビデオの中で、加害者であった少女たちも様々な被害体験を受けて、その被害者意識を受け止める人がいなかったことを理解し、更生の中で寄り添う大切さを学んだ。また、先生の貴重な体験談や事例を聞くことで幅広く学ぶことができました。
- ・先生の経験からの、面接に関する聞き方や広げ方などソーシャルワークの仕事の場面でもいかせそうでした。

### ●カウンセリング演習Ⅱ 菊住 彰

- ・自分では気づかないこと、意識していないのに行動に表れること、表れないこと——改めて見えない人の心を扱うことの大変さを感じた。

- ・普段も相談員をしているので、振り返ることが多かった。そして反省しきりです…。「なぜ、あの時あの方はあのような反応をしたのだろうか」と思うことがありましたが、私の言葉や態度がそうさせたのかもしれない、と感じました。
- ・ワークをやってフィードバックをもらうことで、自分が苦手な部分に気づくことができました。
- ・自分は「聴く」ということもできておらず、カウンセリングの奥深さを感じた。
- ・小さなワークが、カウンセリングの1つ1つの大切な技法になっていることが、やっているうちに理解ができた。
- ・演習はむずかしかったけど、人間関係を少しでもよくしていく仕事って、本当に楽しいことです。

#### ●臨床心理学 清水 めぐみ

- ・対人支援に役立つに違いないと思って参加したスクーリングだったが、自分の内部を見つめ直すこととその大切さに気づかされた。
- ・「心」は未だ、人間・人が所有されているとされる唯物物であるにもかかわらず、誰にも何ものにも解明・解読されていない。だけど、療法、施しを必要とされる「臓器」として捉えなければならない場合も合わせ持つ、つかめない「身体」である…のでしょうか。

#### ●社会福祉援助技術実習指導B-3+演習C-2 山川 敏久

- ・いろいろな形の実習があったと改めて実感できた。たくさん意見交換ができて良かった。
- ・最後のスクーリングとなりましたが、他の学生の方々との情報交換やグループワークを通じての関係づくり等、非常に有意義なものとなりました。先生の言葉を大切に、これからソーシャルワーカー目指してさらに深く学んでいきたいと思えます。

#### ●乳児保育 富澤 弥生・一ノ瀬 まきの

- ・幼稚園では接することのない未満児について、DVDの映像を通して具体的に知ることができ、とても勉強になりました。保育の難しさ、奥深さ、面白さを改めて感じる機会となりました。
- ・満3歳以下（乳児）は初めてのことで、専門的勉強ができてよかったです。養護と教育の視点からの指導計画の立案は、私たち園にとって新しいチャレンジですので頑張ります。